



霞露ヶ岳^{が ろ が だけ}登山道から山田湾を望む（岩手県山田町）
〔提供：三陸北部森林管理署〕

船越半島にある霞露ヶ岳（507m）は、海拔0mから登山できることで人気です。山田湾を見下ろせば、穏やかな湾と遠く広がる山々の雄大な景色を楽しめます。

CONTENTS

特集コーナー	2
使える！ 行政情報＆ 研究・技術の参考情報	3
地域発NEWS	4～7
地域のこの人	8
国有林野所在	9
市町村の魅力紹介 トピックス	10

庁舎等の木造化、内装木質化による脱炭素社会への貢献

経理課

「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」をもとに東北森林管理局で行われている、庁舎等施設の整備における木造化、内装の木質化の取組を紹介します。

令和3年10月から「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行されています。

この法律の施行に伴い、農林水産省に木材利用促進本部が設置され、「建築物における木材の利用の促進に関する基本方針」が定められ、非住宅の建築物や中高層建築物の木造化等の促進により、脱炭素社会の実現への貢献及び公共建築物は率先して木造化し、内装等についても木質化することで木材利用を促進することを基本理念としています。



気仙スギの腰板 つややかで美しい木肌

東北森林管理局では、木材の利用促進を図るため、庁舎等施設（車庫、倉庫を含みます）を新築、増築又は改築するときは、原則、木造化とする考えで整備を行っています。

庁舎等施設の整備には、地域の林業、木材産業に貢献できるよう地場産木材の利用に努めているほか、気候・風土を踏まえた工法の採用、CLT材など新たな技術を活用した木造建築としています。

令和7年度には三陸中部森林管理署釜石森林事務所の釜石港湾合同庁舎内への移転入居にあわせて地場産のスギ材である気仙スギを使用した内装工事を実施し、木製事務机等を設置しました。

気仙スギは岩手県沿岸南部の気仙地方において古くから生産されてきたスギで、年輪幅が広く、軽く軟らかいため加工しやすい木材です。木肌のつやが良く、あたたかな手触りで、木目がよく通り、独特の芳香を放ちます。主に電柱用として用いられてきましたが、現在では蓄積量が増え、柱材、端柄材（壁や天井・床の下地となる木材）として使用が増えているほか、東日本大震災には、仮設住宅やその復興工事で、気仙スギを使用しての建築が注目されました。

木質化後の明るい雰囲気事務室は来庁者からも大変好評であり、勤務する森林官も木の香りの中で気持ちよく仕事ができているとのこと。

今後も庁舎等の施設の木造化を通じて木材の利用促進に努めていきます。



釜石森林事務所事務室（木質化前）



釜石森林事務所事務室（木質化後）

使える！

行政情報&研究・技術の参考情報

森林・林業に関して役立つ行政の情報や研究技術情報を紹介しています。

森林環境教育の推進

森林環境教育を推進するため、学校等の教育関係機関やNPO等民間団体が実施する森林教室、林業体験等の活動に対し、国有林のフィールド提供、講師の派遣・紹介等を行っています。

昨年の活動事例をご紹介します。

【森林教室】三八上北森林管理署 法奥小学校

法奥小学校3年生を対象に、総合的な学習の時間「みどりの学習」の一環として、葉っぱのカルタや測樹体験、森林の土を使った浸透実験等を実施。自然に触れながら森林の役割を学習しました。

【林業体験】秋田森林管理署 中通小学校

中通小学校5年生が、スギに絡んだツルを外したり、下刈り作業を体験し、清流沿いの森林散策では笹舟づくりやアケビの実を見つけたりと、森林整備や自然の大切さを学びました。

【木工体験】山の日イベント「夏休み親子森林教室 in 中通」

小学生を中心とした10組のご家族に、森林を知るためのクイズやカードゲームを交えた学習、木工製作やふれあい体験を実施しました。

これから実施されるイベント情報や過去の情報はこちらからご覧いただけます。機会がありましたら是非ご参加ください。



←局、森林生態系保全センターのイベント情報



←森林管理署、支署のイベント情報



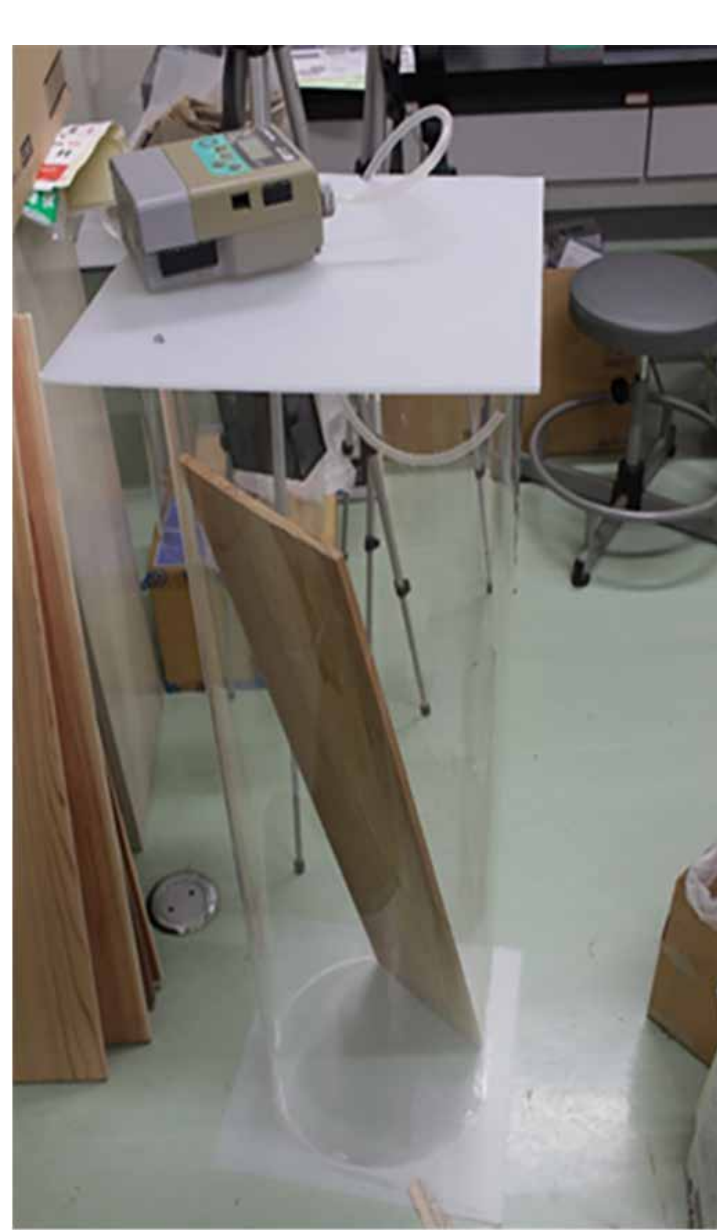
中通小学校 下刈り作業の様子

ご関心のある方は、東北森林管理局技術普及課(TEL:018-836-2214)へお問合せ下さい。

スギ心材の揮発成分の認知機能改善効果

日本住宅・木材技術センターの事業でスギ心材から揮発するテルペン類の効能調査が行われ、木材高度加工研究所は基礎的な性能の指標として香り成分の測定(分析)に携わりました。

秋田スギ心材(板材)から揮発される香り成分を採集して分析したところ、いくつかのセスキテルペン類(cubebene, copaene, elemene, cadineneなど)が確認されました。なお、人の認知機能の改善に効果のあるとされるcedrolは今回使用した板材では特に検出されませんでした。また、認知機能の改善試験に対照として使用する予定のスギ柄合板(非スギ材)についても同様に揮発成分の分析を行ったところ、スギ柄合板ではスギ心材のようなセスキテルペンは観察されず、揮発される成分に違いがあることも確認しました。



アクリルパイプに入れたスギ心材から香り成分を採取しているところ

(木材高度加工研究所では直接関与していないものの)本事業ではケアハウスにて、これら2種類の板材を設置し、複数の被験者の認知機能に対する改善効果が(アンケートにより)検討されました。その結果、スギ板材を用いた被験者では、統計的手法により認知機能の改善が認められることが明らかとなりました。

本研究の詳細は日本住宅・木材技術センターのウェブサイトに掲載されているので、興味のある方はご覧になってください。



(<https://www.howtec.or.jp/files/libs/6526/202604021550291904.pdf>)

ご関心のある方は、木材高度加工研究所(TEL:0185-52-6900)へお問合せ下さい。

地域発NEWS

(治山・林道事業の取組)

各（支）署・センターでは、集中豪雨や台風等により被災した山地の復旧整備、機能の低下した森林整備等を推進したり、森林の整備・保全や林産物の供給等を効率的に行うための路網整備を推進したりしています。

地すべり活動の収束を目指して

岩手北部森林管理署

岩手

平成29年8月の豪雨の影響により、岩手県八幡平市を流れる北ノ又川に隣接する国有林の斜面が大きく押し出されるとともに、岩手県が所管する「北ノ又第二発電所」施設の擁壁に亀裂が入る被害が確認されました。

被災箇所の下流域には発電所や県道212号線、柏台集落もあるため、早急に対策の必要性を検討する必要があったことから、同年、現地調査を実施したところ、大きく押し出された斜面内に含まれる豊富な地下水と活発な地すべり活動が確認されました。

地すべりは地下水によって起こるため、平成29年から平成31年までの間、大きく押し出された斜面内の地下水を強制的に地上へ排水する「強制排水工」を行い、地すべり観測によって効果があることを確認してきました。

その後、さらに地すべり活動を小康化させるため、令和元年には新たに対策工事を6箇所で行いました。地すべり活動の観測業務を継続的に続けていました。

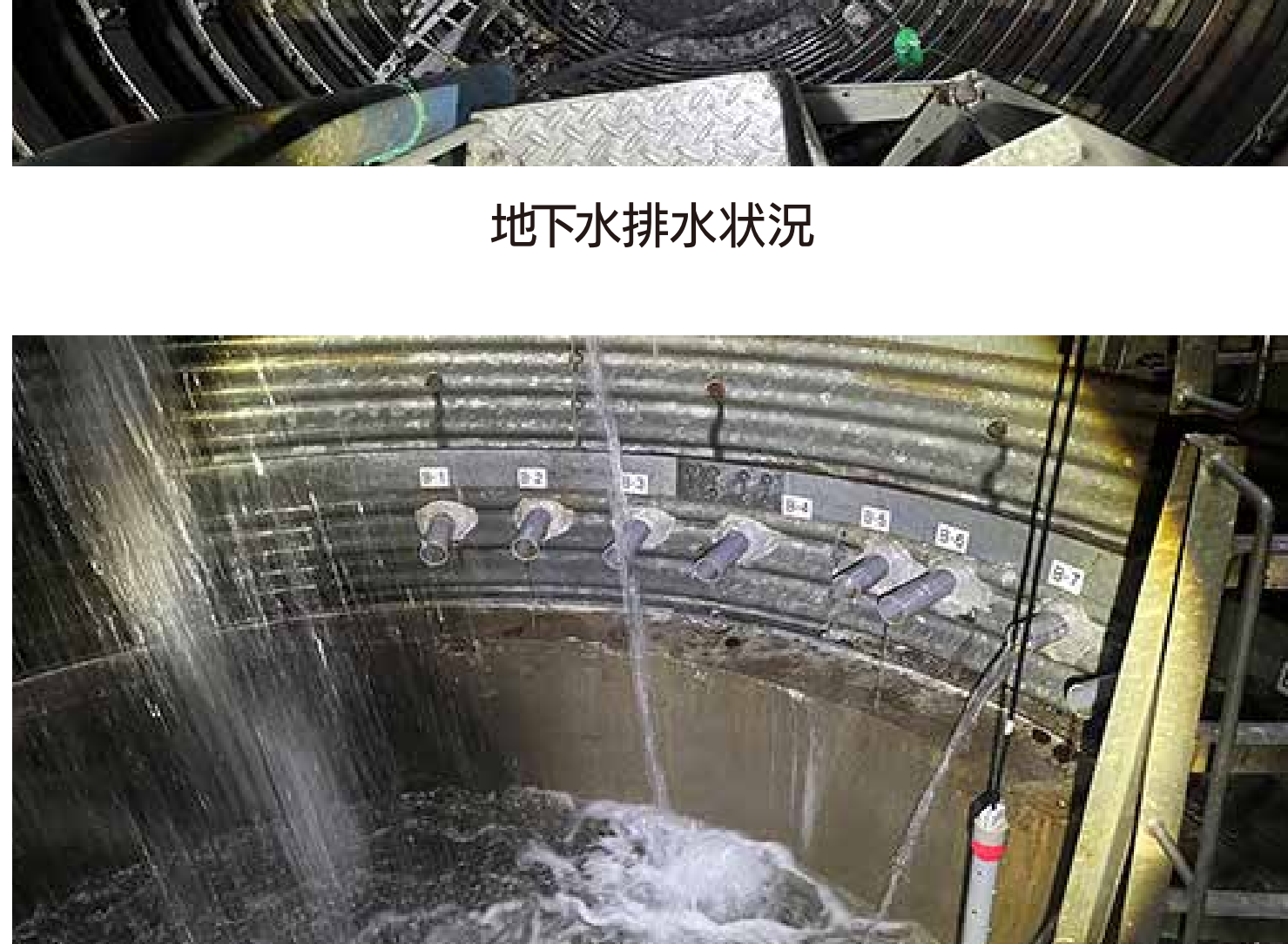
しかし、令和4年8月の集中豪雨の影響により、対策工の1箇所において、地下水を処理する効果が発揮されていないことが確認されました。そのため、令和5年度に被災施設の補修工事を実施し、再び地下水を排水する効果を発揮させたところでは。

令和6年度以降も地すべりの観測を継続していますが、地すべり対策工事の下流部に位置する北ノ又川を流れる水が、工事末端部の斜面を浸食して崩れ落ちている箇所が確認されていることから、新たな地すべり活動対策工事の検討が必要となっています。

今後も、北ノ又国有林で発生した地すべり活動に対しては、有効な対策工事等を進め、早期の地すべり活動の収束を目指していきます。



地すべり観測業務（水量調査）



地下水排水状況



地下水集水状況



工事末端部の斜面崩壊状況

地域発NEWS

(森林整備等の取組)

各（支）署・センターでは、植栽、保育、間伐等の森林整備を適切に行うことで、健全な森林を造成し、資源の循環利用を推進したり、地域の木材の安定供給体制を構築するため、製材・合板工場等の需要者と協定を締結したりしています。

高齢級秋田杉ブランド材の活用事例（酒樽）

米代東部森林管理署

秋田

当署では、高齢級秋田杉の安定供給に取り組んでおり、特に品質の高い材についてはブランド材として市場で販売しています（写真1）。

今回は、令和7年度に当署で生産・販売された「95年生の高齢級秋田杉ブランド材」が、どのような製品になるのかをご紹介します。その一例として、酒樽への活用を取り上げます。

まず、丸太を酒樽の大きさに合わせてチェーンソーで切り分けます。次に、鉋と槌を使い、木の繊維に沿って割っていきます（写真2）。その後、カーブした特殊な鉋を使って、年輪に沿って割り、「側」と呼ばれる樽の材料に仕上げます（写真3）。このように木の繊維や年輪に沿って加工することで、木材本来の強度や特性をしっかりと活かした部材を作ることができます。

その後、天日で乾燥した部材を丁寧に削り、隙間ができないよう精密に組み合わせて、樽の形に仕上げます。最後に、真竹で作られた箍をしっかりと締めることで、釘などを一切使わない酒樽が完成します（写真4）。

木目が細かい材は、隣り合う板同士がしっかりとかみ合うため、液漏れしにくいとされています。これは、高齢級秋田杉の優れた品質がよく表れる工程です。実際に完成した酒樽に水を入れて確認したところ、漏れは見られませんでした。その高い精度と気密性から、職人の優れた技術を実感することができました。

普段は丸太の状態で品質を評価することが多いですが、今回のように製品へと加工され過程を見ることで、木材の内部の状態や欠点の表れ方について、新たな知見を得ることができました。

今後も当署では、高齢級秋田杉の安定供給に努めてまいります。



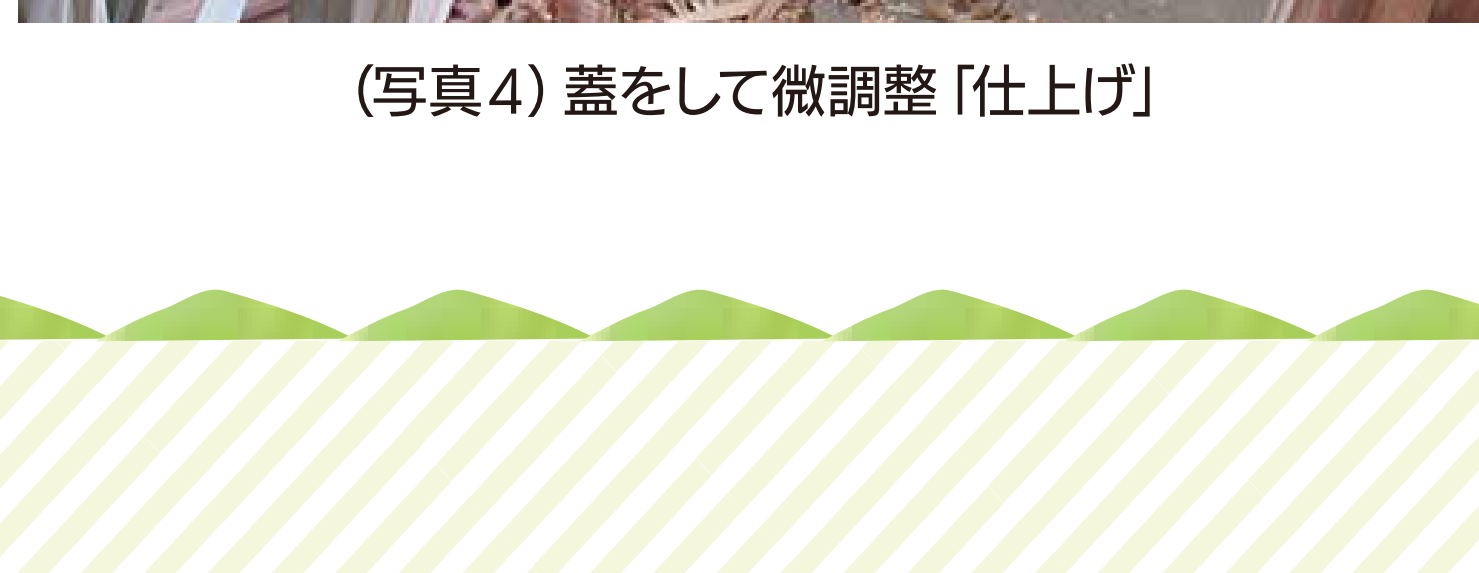
(写真1) ブランド材の市売り



(写真2) 秋田杉の丸太を割る作業「大割」



(写真3) 年輪に沿って割る作業「小割」



(写真4) 蓋をして微調整「仕上げ」

地域発NEWS

(病虫獣害対策・森林生態系保全等への取組)

各（支）署・センターでは、希少な高山植物や生態系への脅威となる深刻な病害虫や動物による森林被害への対策を推進したり、森林生態系の保全・管理や自然再生、希少な野生生物の保護等をしてたりしています。

遠野の森を松くい虫・ナラ枯れから守る取組

岩手

岩手南部森林管理署遠野支署

当支署では、管轄する遠野市と花巻市（大迫町・東和町）の国有林内で松くい虫防除に取り組んできました。令和7年には新たにナラ枯れ被害も確認され、2つの病害虫対策に取り組んでいるところです。

令和7年2月に開催された病害虫対策連絡会議において、県からの報告により、釜石市側から進行してきたナラ枯れ被害が遠野市のすぐ近くまで迫っていることが判明しました。対策連絡会議での情報提供をふまえ、令和7年の秋に実施したナラ枯れ重点調査の結果、遠野市上郷町と花巻市東和町の国有林内でナラ枯れが発生していることを確認しました。調査ではドローンを活用することで、急斜面地や林道・作業道が無い森林も調査しました。

ドローンの撮影場所をもとに林内から被害木を特定し、令和7年中に国有林内のナラ枯れ被害木のくん蒸処理（被害木を玉切りにし積み上げたあと、薬剤と生分解性シートを使用して殺虫する処理方法）を実施しています（18本10.86m³）。

ドローンで調査した際には、民有林でも被害が発生していることを確認したため、県へ情報提供を行いました。これを受け民有林でも速やかに、被害木のくん蒸処理を行うことができたため、最初期の被害拡大防止につなげることができました。

対策連絡会議は毎年2月に開催され、県・市・森林総合研究所等と病害虫被害の現状と対策について協議しています。特に、市が重点的に被害対策している遠野盆地周辺には国有林もあり、今後も連携して取り組んでいくことが重要となります。当支署では引き続き、健全な森林を保全できるよう県や市と協力して、松くい虫防除・ナラ枯れ防除に取り組んでいきます。



ドローンで空撮したナラ枯れ被害木



病害虫が侵入して出た木くず（フラス）



事業中の様子



くん蒸処理した木材

地域発NEWS

(ふれあい・管理・総務等の取組)

各（支）署・センターでは、森林環境教育のプログラムの整備やフィールドの提供などによる「森林環境教育」の取組を推進したり、観光資源としての活用等を通じて国民に開かれた管理経営を推進したり、地域産業の振興や住民の福祉の向上等に貢献するために、地元住民等に対して国有林野の貸付を推進したりしています。

山火事を防ごう！「山火事防止宣伝パレード」

青森

青森森林管理署

近年、東北地方において大規模な山火事の発生が相次いでおり、家屋や事業所の焼失被害により地域産業にも甚大な被害を与えています。

山火事は乾燥や強風、降水量の少なさ等の自然条件が重なる冬から春にかけて発生しやすく、国内では過去5年間で年平均約1,200件発生しており、その約7割は人為的要因によるものです。森林がひとたび山火事で失われると、国土保全や水源かん養などの機能が回復するまでに何十年もの年月と多大なコストが必要となります。

このようなことから、青森県では4月1日から6月10日までを「山火事防止運動強調期間」として定め、テレビやラジオでの広報活動や山火事予防ポスターの配布など様々な山火事防止運動を行っています。

その一環として、4月9日に青森県主催で実施した「山火事防止宣伝パレード」に青森森林管理署職員も参加しました。

パレードの出発式では、毎年恒例となっている当署職員によるウォータージャケット（水を背負って携行できる消火機材）を用いた消火作業の実演を行いました。

「山火事防止宣伝パレード」には東青地域の五市町村、青森消防本部、森林組合など様々な団体が参加し、管内を2班体制で、たき火、火入れ、たばこ等の火の取り扱いについて注意を呼びかけながら、山火事を未然に防止するための普及啓発活動を行いました。

令和7年に発生した大船渡市などでの大規模な山火事を踏まえて、令和8年1月からは林野火災注意報・林野火災警報が各市町村の条例で定められ、降水量、乾燥注意報、強風注意報を勘案して発令されることになりました。

注意報が発令されると、屋外での火の使用中止の努力義務が必要となり、警報が発令されると火の使用が制限され、制限に違反した場合は罰金や拘留といった罰則が設けられました。

私たち一人ひとりが火の取扱いに注意することで、貴重な森林を山火事から守ることができますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



パレード開会式



消火作業の実演



林野火災の原因別出火件数(令和2年度～令和6年度)
(件数は消防庁統計資料より引用)

地域のこの人

森林や林業の仕事の魅力とは?!
林業業界で働く人と国家公務員「森林官」や森林
管理署等で働く人の紹介です。

父の背中を追って

岩手

岩手県国有林材生産協同組合連合会
遠野地区国有林材生産協同組合 小笠原 純さん

私は小さい頃から山で働く父の姿を見て育ち、
幼いながらも林業に関心を抱いていました。

高校在学中に就職先を探していた時、先生から
岩手林業アカデミーの話聞き、幼い頃から林業
に関心があった私は、やってみたい職業だという
思いを強くし、翌年岩手林業アカデミーに入校し
ました。

アカデミーの職場体験では、遠野地区国有林材
生産協同組合の素材生産現場を体験しました。国
生協の現場では、何台もの高性能林業機械を駆使
した作業仕組による素材生産について勉強させて
いただきました。その時感じた遠野国生協の職場
の雰囲気や従業員の人の良さに惹かれ、アカデ
ミー卒業と同時に遠野国生協に入組し4年目にな
ります。

私の主な仕事は、フェラバンチャザウルスを使
用して、伐倒木を集材しながら森林作業道を作設
することです。集材作業にあたっては、プロセッ
サーが造材作業しやすい場所に、集材した伐倒木
を安定させて集積すること等の指導を受けながら
作業しています。また、森林作業道の作設にあ
たっては、作設した道は作った人だけが通る道で
はなく、造材や運材といった作業を行う場所にな
る。そうした次の作業の安全や効率を考えて作設



愛車をバックに

することが大事である
こと等を先輩方から教
えていただきました。

自然が好きな方、林
業に興味のある方は私
たちと一緒に働き、林
業を盛り上げましょ
う。

自然と生きる、国有林

青森

三八上北森林管理署
主事（森林育成担当） 松村 海斗さん

三八上北森林管理署は青森県十和田市にあり、
北は横浜町、南は岩手県境の田子町までの国有林
を管理しています。十和田湖や奥入瀬溪流といっ
た豊かな自然に恵まれた地域です。

私は業務グループの森林育成担当として国有林
の森林づくりや、木を枯らす害虫等から森林を守
る仕事に携わっています。

森林づくりの仕事においては、スギやカラマツ
等どのような樹種を植えどう保育していくか、各
地域を担当する森林官と相談しながら作業を計画
します。例えば、苗木の成長を邪魔する下草等の
刈払いの実施は植付から5年間程度を目安として
いますが、下草等の繁茂状況はすぐ隣の林であっ
ても違うため、現地に合わせてより効率的に、健
全な森林づくりができるよう工夫しています。

森林を守る仕事では、松くい虫やナラ枯れによ
る被害木が無いか、ドローンを用いた上空からの
調査を実施しています。広範囲に探索を行うこと
で、すみやかな被害木処理につなげ、被害の拡大
を最小限に抑えられるよう取り組んでいます。

仕事中、道なき道を進むこともありますが、ど
れも自然を感じることができやりがいのある楽し
い仕事です。皆さんも一緒に国有林で働いてみま
せんか。



松くい虫調査ドローン離陸時の写真

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。



にし むら やま ぐん おお え まち
山形県西村山郡大江町

山形森林管理署

人 口 6,813人 (R8.5.1現在) **面 積** 154.08km²

市町村の木 杉

市町村の花 あじさい

市町村の鳥 ヤマセミ

市町村の魚 サクラマス

大江町は、山形県の中央部に位置し、最上川の舟運で栄えた歴史ある町です。朝日連峰の山林と月布川が東西に長く流れており、美しい棚田や絶景の楯山公園など、自然が織りなす景観が多いのが特徴です。

大山自然公園では、初夏になると園内の斜面一帯が淡いピンク色に染まります。自生する数はなんと約6万本で、まるでピンクの絨毯を敷き詰めたような光景は、一步足を踏み入れた瞬間に息をのむ美しさです。残雪きらめく名峰月山や朝日連峰もこの時期ならではの絶景です。



大山自然公園のヒメサクリ

毎年8月15日に開催される大江町の花火大会は、100年以上続く山形県内最古の歴史を誇る夏の風物詩です。数千個の灯籠が最上川を優しく照らし、頭上至近距離で打ち上がる大輪の花火は夜空を輝かせます。また、周囲の山々に反響する花火の音は大迫力で、見て・聴いて楽しむことのできる花火大会にぜひ、訪れてみませんか。



水郷大江夏まつり
灯ろう流し花火大会

日本一公園は、国史跡「左沢楯山城跡」であり、重要文化的景観にも選ばれた絶景地です。眼下には最上川が「つ」の字に美しく蛇行するダイナミックな地形が広がり、かつて舟運で栄えた街並みを一望できます。中世の歴史と、大自然の造形美が奇跡の融合を果たした、学術的にも景観的にも価値の高い名所です。



日本一公園（正式名称：左沢楯山城史跡公園）

全国有数のスモモ先進地である大江町では、7月から秋まで長期間続く「品種リレー」による生産が特徴で、果肉まで真っ赤な「サンルージュ」など独自の新品種を次々と生み出しています。大きな寒暖差と、豪雪の恵みである清らかな水が育んだスモモは一度食べれば虜になること間違いなし。ぜひ、お越しください。



スモモ「サンルージュ」

より詳しい
市町村の魅力はこちらから→



お問合せ先：大江町地域振興課

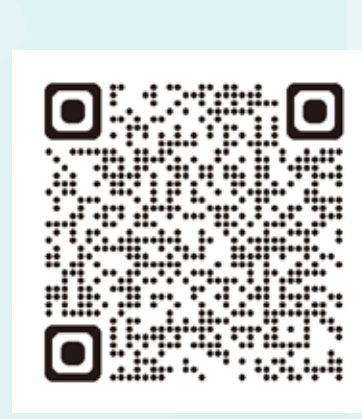
Tel.0237-62-2139

今月のTopics

クマ被害対策パッケージの実施状況について

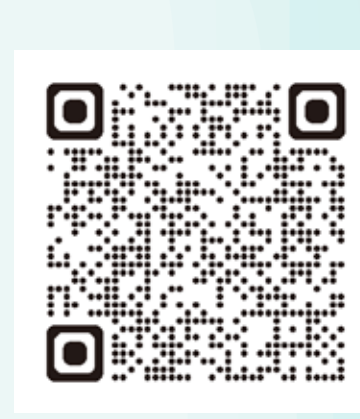
当局では、「クマ被害対策パッケージ」を策定しさまざまな取組を行うこととしています。

この一環として、6月1日から8日にかけて、秋田県仙北市角館地区の日常生活圏付近での公道、民家の国有林境界沿いにおいて、森林整備を実施しました。詳しくは局ウェブサイトをご覧ください。



クマ被害対策パッケージの

実施状況について



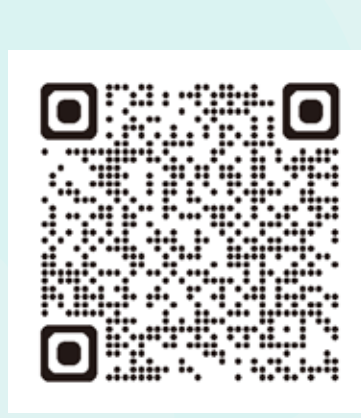
東北森林管理局

におけるクマ被害対策

パッケージについて

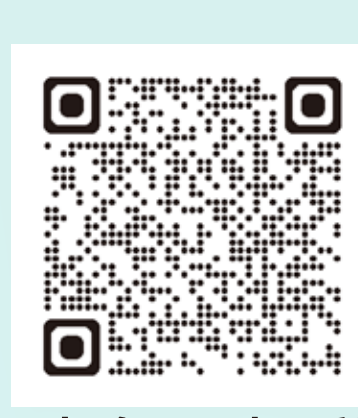
令和8年度緑の守り手認定事業者表彰状授与式・緊急応急工事受注者表彰状授与式を開催しました

当局管内の請負事業等において多大な貢献をなされた12の事業者に対する表彰状授与式が、6月11日、開催されました。「緑の守り手認定事業者表彰状」は山間奥地で森林土木工事や地域ボランティア等で活躍し、プラチナ認定された6社に対し、また、「緊急応急工事受注者表彰状」は令和7年の豪雨災害に対する緊急応急工事に従事された6社に対し、箕輪局長より授与されました。



緑の守り手認定事業者

表彰状授与式



緊急応急工事受注者

表彰状授与式

イベント情報

山の日」イベント～夏休み親子森林教室in中通～

親子で森林や木材に親しみ、その良さと恵みを体感する「山の日」イベント 夏休み親子森林教室の参加者を募集します。

【開催日時】7/25(土)13:00～17:00

【開催場所】東北森林管理局
2階大会議室

【実施内容】木製ラック作り、森林教室など

【募集対象】小学生程度のお子さんと
保護者の方（10組20名程度）

詳しくはこちら→



白神山地合同パトローラー日巡視員募集

白神山地世界遺産地域の巡視活動及びマナー啓発活動を行う「合同パトローラー日巡視員」を募集しています。

【実施日・コース】

青森県側：9/18(金) 高倉森または白神岳

秋田県側：9/26(土) 藤里駒ヶ岳・樺岱

【実施内容】

職員やスタッフと一緒に登山道を歩き、マナーパンフレットの配布やゴミの回収等を行います。

詳しくはこちら→



お問い合わせ先

青森県	青森事務所	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-2117
	津軽署	弘前市大字豊田二丁目2-4	☎0172-27-2800
	金木支署	五所川原市金木町芦野200-498	☎0173-53-3115
	青森署	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-0131
	下北署	むつ市金曲一丁目4-6	☎0175-22-1131
	三八上北署	十和田市西二番町1-27	☎0176-23-3551
	津軽白神センター	西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野70-82	☎0173-72-2931
岩手県	森林技術・支援センター	北津軽郡中泊町大字中里字亀山540-8	☎0173-57-9022
	岩手北部署	八幡平市荒屋新町41-8	☎0195-72-2221
	三陸北部署	宮古市磯鶏石崎4-6	☎0193-62-6448
	久慈支署	久慈市夏井町大崎14-12	☎0194-53-3391
	三陸中部署	大船渡市盛町字宇津野沢7-5	☎0192-26-2161
	盛岡署	盛岡市北山二丁目2-40	☎019-663-8001
	岩手南部署	奥州市水沢東上野町12-17	☎0197-24-2131
宮城県	遠野支署	遠野市東館町7-39	☎0198-62-2670
	宮城北部署	大崎市古川東町5-32	☎0229-22-2074
	仙台署	仙台市青葉区東照宮一丁目15-1	☎022-273-1111
秋田県	米代東部署	大館市上代野字中岱3-23	☎0186-50-6130
	上小阿仁支署	北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	☎0186-77-2422
	米代西部署	能代市御指南町3-45	☎0185-54-5511
	秋田署	秋田市河辺和田字和田156-3	☎018-882-2311
	湯沢支署	湯沢市田町二丁目6-38	☎0183-73-2164
	由利署	由利本荘市水林439	☎0184-22-1076
	藤里センター	山本郡藤里町藤琴字大関添24-3	☎0185-79-1003
山形県	庄内署	鶴岡市末広町23-37	☎0235-22-3331
	山形署	寒河江市元町一丁目17-2	☎0237-86-3161
	最上支署	最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	☎0233-62-2122
	置賜署	西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	☎0238-62-2246
	朝日庄内センター	鶴岡市末広町23-37	☎0235-26-1841

東北森林管理局

〒010-8550 秋田県秋田市中通 5-9-16 ☎018-836-2014



No.267

●発行日／令和8年6月

●発行／東北森林管理局

●東北森林管理局ホームページもぜひご覧ください

<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>

